



霊芝の有効成分抽出技術の確立 健康補助食品の試作品開発

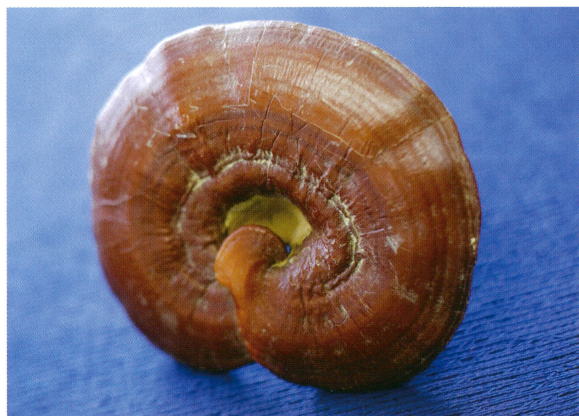
古来より珍重される伝統の生薬で人々の健康増進を



近年、化学医薬品に対して副作用の不安を感じている人が増加。多くの医師が漢方薬に着目し始めているという話を耳にする。そんな中、需要が高まっているのが「霊芝」だ。「霊」の表記からスピリチュアルなものかと誤解している人もいるだろう。元々は中国語で「霊」には「最高のもの」、「芝」には「キノコ」という意味がある。主成分の「ガノデリン酸」は熱によって変性しやすく、現在の技術では抽出することが困難なようだ。これに取り組んだのが日本レイシの塙社長だった。

開発 動機

血圧、血糖値、免疫力を正常化する働きがあり、服用することで「本来あるべき健康体を甦えらせる」効果が期待できる霊芝。「ガノデリン酸」が採れないのであれば他の植物からの抽出を考えるべき、と誰もが思うだろう。残念ながらこの成分、霊芝にしか入っていない非常に貴重なものだった。高嶺の花ならぬ高嶺のキノコといっても過言ではない。抽出困難とは書いたが、出来ないことは無いらしい。しかし、サプリメントにするためにエキスを抽出した段階で変性し、「元ガノデリン酸」になってしまうという。成分を抽出するために、まずは高品質の霊芝を安定栽培できるよう自然環境に添った生産を始めることにもなった。



実施 内容

従来型の抽出機は「蒸気圧式」と呼ばれるものが主流だが、高温の蒸気に晒されて変性し、有効成分の確保は困難だった。そこで、塙社長と機械メーカーとのプロジェクトが始まる。蒸気圧式ではない方法を多方面から模索、何度も改良を重ねることで小型の抽出機が完成した。構造は、水に浸した霊芝の粉を水中ポンプで組み上げる→水中を落下させ、より細かい粉になるよう擦る→その循環でパウダーを作る→フィルターで搾り、液体と残さ物に分離→さらに水分を取り除いてパウダーにする。この一連の動作を70度前後の低温で実施。抽出量は少ないものの「ガノデリン酸」を「ガノデリン酸」のまま抽出することに成功した。

事業 成果

抽出装置が小型だったため有効成分の採取に日数が必要だったが、独自開発した抽出技術の確立という面では満足 of いく結果となった。昨今、本格的な霊芝研究が始められ、多くの臨床結果が出ているという。特に現代の難病でもあるガンやアレルギー性疾患、肝臓病などに対する有効性は注目に値するものだ。同社では同時にサプリメントの試作品も開発。北海道産のナラ材を原木とした霊芝は他地域のものとは比べて「ガノデリン酸」が約3倍も多く含まれており、しかも、安心・安全な無農薬での栽培。北の大自然が育んだこの「霊芝と水素酵母のサプリメント」は、赤平市「ふるさと納税」のお礼品にも選ばれている。

今後の 展望

突然だが、塙社長はこの仕事をする以前は建築設計業界にいたらしい。「当時の私は免疫力が低かったのか、とにかく毎日調子が悪い状態が続いており、それで何かないと探してるうちに霊芝と出会って。その効果というか魅力に驚いて、勉強しているうちに自分で作りたくなりましてね」。霊芝に惚れ込んで、文字通り「畑違い」の世界に飛び込んでしまったそうだ。今後は確実にビジネスになる抽出技術と抽出量を確保できるよう、大型機械の導入や生産・衛生管理システムの構築、温度・湿度・換気のデータ管理、安定した供給を行えるよう在庫管理システムを導入し、幅広いニーズに応えられるよう体制を整えたいという。

革新ポイント！

今までに無い方法での有効成分抽出に成功、
蒸気圧式でのデメリットを解消する低温抽出法。



ガノデリン酸は高温の蒸気に晒されると変性してしまい、既存方法である「蒸気圧式」での有効成分の確保は困難。



塙社長と機械メーカーとのプロジェクトによって開発した70度前後の低温でガノデリン酸を抽出する今までに無い装置。



次代の手がかかり

代表取締役 塙 邦弘

今現在、霊芝からガノデリン酸を抽出するための技術は熱を加えるか、薬剤を使うか、この2つしかありません。熱などで変性してしまう成分も多く存在しますが、世の中に存在するあらゆる有効成分を抽出できる方法、装置を開発することがひとつの大きなテーマでもあります。和名：マンネンタケ、サルノコシカケ科に属する、この担子菌の一種であるキノコ。ポテンシャルを最大限に引き出し、免疫力の調整作用をはじめ、健やかな毎日を支えるパートナーとしてお役立て頂ければ幸いです。北海道赤平からお届けします。



株式会社日本レイシ

代表者名 代表取締役 塙 邦弘
設 立 平成22年
資 本 金 600万円
従業員数 10名
事業内容 キノコの菌培養・栽培及び販売、
サプリメントの製造・販売
住 所 赤平市共和町199-9
電 話 0125-33-7777 FAX 0125-33-8888
U R L <http://www.reishi.co.jp/>

